

南アルプス・鳳凰三山 ピークハント

[日程] 2016年07月22日(金)夜発～24(日)

[メンバー] 13名(男6名、女7名) [宿泊] 小屋9名、テント4名

[アクセス] 往路 7/22 宝塚 23:00 発→名神・中央道→須玉 IC→7/23 青木鉱泉 5:00 着
復路 7/24 青木鉱泉 14:00 発→日帰り温泉・食事→須玉 IC→中央道・名神→宝塚 22:00 着

[天候] 7/23 曇り・霧
7/24 晴れ

***** 日程・コースタイム *****	[活動報告]
7/23 青木鉱泉ドンドコ沢登山口 6:30 発→鳳凰小屋(テント組 12:10 着、小屋組 13:40 着)	初日のドンドコ沢登山道は立派な滝が幾つかあって見所の多い登山道だが、濃い霧が立ち込めるあいにくの天気で景色を楽しむことは出来なかった。でも雨が降ってないだけ良かったと思うべきだろう。ドンドコ沢登山道は思いのほか急登で、なかなか登りごたえのある登山道だった。
7/24 鳳凰小屋 4:20 発→地藏岳 5:20 着 6:00 発→観音岳 7:50 着 8:15 発→薬師岳 8:35 着 9:00 発→中道登山道→青木鉱泉 13:25 着	鳳凰小屋のテント場の混雑が予想されたので、途中からテント組のうちの3名が先行して鳳凰小屋に向かった。
	翌日は午前中の天気が良いとの予報から、暗いうちからヘッドランプを点けて早目の出発。稜線に上がると、雲海と南アルプスの峰々の素晴らしい景色を堪能することができた。雲海から富士山や八ヶ岳がぽっかりと浮かんでいた。
	地藏岳、観音岳、薬師岳と鳳凰三山を縦走して、最後の薬師岳から中道登山道を下った。下山後には葎崎で温泉に立ち寄り、高速では渋滞に巻き込まれることなく、無事に宝塚に帰ってくることが出来た。甲信越地方は梅雨明けがまだで天気が心配だったが、幸いメインの2日目は天気に恵まれ、思い出に残る素晴らしい山行となりました。

[写真]



1. 青木鉱泉駐車場



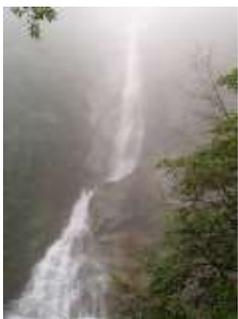
2. ドンドコ沢登山道で鳳凰小屋を目指します



3. つづら折れの急登



4. 終始ガッスガス



5. 南精進ヶ滝



6. 渡渉も度々



7. 見事なガスっぷり



8. 鳳凰小屋に到着



9. 昼間から飲む酒は格別



10. 翌朝は暗いうちから出発



11. 朝焼けが綺麗



12. 御来光



13. 地藏岳山頂を目指して登っていく



14. オベリスクに挑戦



15. 行けるところまで登る



16. G氏を探せ!



17. ここまで登りました



18. 素晴らしい眺望！



19. オベリスクをバックに記念撮影



20. 賽ノ河原から見る甲斐駒



21. 同じく賽ノ河原から見た見事な雲海



22. 白峰三山もよく見えます



23. 続いて観音岳を目指します



24. 富士山も雲海の上にポツカリと



25. 観音岳の頂上が近づいてきた



26. 観音岳の頂上で記念撮影



27. 頂上からの眺めを思い存分に堪能



28. ドスコイ！



29. 鳳凰三山の最後の山となる薬師岳に向かう



30. タカネピランジが沢山咲いていた



31. 薬師岳の山頂に到着



32. 青木鉱泉に向けて下山開始



33. 激下りが続く



34. ギンリョウソウが沢山生えていた



35. 長い下りで膝にくる…



36. ようやく林道に下りてきた



37. お疲れ様でした